

議会のあり方調査特別委員会 広報検討分科会 記録

開 会 年 月 日	令和2年11月2日
開 会 時 刻	午前 9時57分
閉 会 時 刻	午前 0時10分
出 席 委 員 名	◎浜口 和久 ○吉井 詩子 宮崎 誠 久保 真
	北村 勝 鈴木 豊司 岡田 善行 品川 幸久
	小山 敏
欠 席 委 員 名	
署 名 者	—
担 当 書 記	野村 格也
協 議 案 件	1 いせ市議会だより第61号の編集について
	2 議会のICT化について
	3 その他
説 明 者	倉井調査係長、野村主事

会議の概要

浜口会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り、「いせ市議会だより第 61 号の編集について」を議題として協議し、第 3 稿の出稿に向けて意見が交わされ、今後の編集記事の校正については正副会長に一任することとし、分科会を閉会した。

次に、「議会の ICT 化について」を議題として協議し、次回の分科会で使用基準や仕様書等を協議することを確認し、分科会を終了した。

なお、詳細は次のとおり。

協議の内容

1 いせ市議会だより第61号の編集について

編集記事について、事務局から説明があり、各委員から出された意見に基づき修正を行うこととし、今後の字句の精査や校正については正副会長に一任された。なお、今回で次の事項について確認がされた。

- ・表紙写真投稿者のコメントについて、原則投稿者の原文をそのまま載せるのが望ましいが、修正する場合は本人に了承を得ることを確認。
- ・「定例会日程」欄について、定例会初日と最終日の広報検討分科会は今後、「議会日誌」欄に載せること。また「議会日誌」はこれまで 3 か月単位で掲載していたが、今後は掲載が可能な月までを月単位で掲載することを確認。
- ・議員の質問欄について、議員発議で問、答がともに議員のケースが今回初めてあり、このような場合には、双方の議員が原稿を作成し、調整を行い、掲載することを確認。
- ・今年度は新型コロナウイルス感染症に関する補正予算が数回にわたり計上され、内容について、市民に対しわかりやすく表現すべきとの意見があり、次号以降で内容を検討することを確認。

次に、前回の分科会で、議会だよりに掲載する質問議員の原稿締め切りを現状、粗打ち納品の 1 週間後としているが、予算・決算議会においては期限を延ばしてほしいとの声があり、本日協議を行ったが、現状どおりとすることを確認した。

2 議会の ICT 化について

タブレット端末の導入について、使用基準や仕様書等の作成を次回に分科会で検討することとなった。

次に、10 月 6 日の各派代表者会議において、ICT の分野については広報検討分科会から切り離して、専門の会議を設置してはどうかとの意見があり、本日協議を行ったが、現状どおり当分科会での協議を継続することを確認し、分科会を閉会した。

上記署名する。

令和 2 年 11 月 2 日

会 長